

制定日 2016年4月 1日

Safety Data Sheet
安全性データシート

株式会社コベルコ科研
兵庫県高砂市荒井町新浜 2 丁目 3-1
担当部門 ターゲット事業本部技術部
電話番号 079-445-9024
FAX 番号 079-445-9025
緊急連絡先 同上

1. 品名

炭素

2. 危険有害性の要約

GHS分類	項 目	C (Graphite; Powder, Granule or Piece)
物理化学的危険性	火薬類	
	可燃性・引火性ガス	
	可燃性・引火性エアゾール	
	支燃性・酸化性ガス	
	高压ガス	
	引火性液体	
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	
	自然発火性液体	
	自然発火性固体	
	自己発熱性化学品	区分1
	水反応可燃性化学品	
	酸化性液体	
	酸化性固体	
	有機過酸化物	
	金属腐食性物質	
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	
	急性毒性(吸入・ガス)	
	急性毒性(吸入・蒸気)	
	急性毒性(吸入・粉塵、ミスト)	
	急性毒性(吸入・粉塵、ミスト)	
	皮膚腐食性・刺激性	
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	
	呼吸器感作性	
	皮膚感作性	
	生殖細胞変異原性	
	発がん性	
	生殖毒性	
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	
	吸引性呼吸器有害性	
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	
	水生環境慢性有害性	
ラベル要素	絵表示又はシンボル	---
	注意喚起語	---
	危険有害性情報	---

* 記載のないものは、分類対象外または分類できない。

* 危険性及び有害性の各項目は、分類対象外または分類できない。

GHS分類	項目	C
ラベル要素 (続き)	注意書き	<p>【予防策】</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての安全注意(MSDSなど)を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 適切な保護手袋及び保護眼鏡、保護面を着用すること。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 <p>【救急処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生した粉じんを吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動する。呼吸に異常を感じる場合は速やかに医師の手当てを受ける。 皮膚に付着した場合は、付着部分を水と石鹼でよく洗い流す。 目に入った場合は、目をこすったりせず、直ちに水で十分に洗い流す。異物、痛みを感じる場合は眼科医の手当てを受ける。 飲み込んだ場合、吐き出させる。水でうがいをを行い、口の中をよく洗浄する。異常がある場合は速やかに医師の指示に従う。 <p>【保管】</p> <p>容器を密閉し、換気の良い冷暗所に施錠して保管すること。</p> <p>【廃棄】</p> <p>内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>
	国・地域情報:	-----

3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区別	単一物質
化学名	グラファイト(黒鉛・炭素)
化学式または構造式	C
官報公示整理番号 (安衛法、化審法)	-----
CAS番号	7782-42-5
国連分類および国連番号	-----

4. 応急措置

目に入った場合	発生した粉じんを吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動する。呼吸に異常を感じる場合は速やかに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	付着部分を水と石鹼でよく洗い流す。
吸入した場合	目をこすったりせず、直ちに水で十分に洗い流す。異物、痛みを感じる場合は眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	吐き出させる。水でうがいをを行い、口の中をよく洗浄する。 異常がある場合は速やかに医師の指示に従う。

5. 火災時の配置消火剤

消火方法	初期火災には、粉末消火剤、炭酸ガス消火剤、粉末消火剤、乾燥砂などを使用する。 少量または赤熱していない場合、大量の水で急速に冷やす。 大量かつ赤熱(800℃以上)の場合水の使用を禁止する。水生ガス(水素ガスを含む)を発生させ、二次災害を起す可能性がある。
------	---

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	塊につき粉末や液体製品のような漏出はないが、破損などにより粉じんが発生した場合は、真空吸引などを行い、容器に収納する。
---------------------------	---

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	<p>表面が滑りやすく、滑り止め手袋や安全靴を使用する。</p> <p>素材の上には乗らない。</p> <p>脆性体であるので、衝撃を加えない。</p> <p>取り扱う場所では火気は使用しない。</p> <p>店頭、落下、衝撃など無いように注意する。</p>
貯蔵	<p>室内、常温、大気雰囲気、水漏れ、損傷しない場所に保管する。</p> <p>未梱包状態のまま、積み上げない。</p> <p>火気を使用しない。</p> <p>強酸化剤との共存・接触を回避する。</p>

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	労働安全衛生法:3 mg/m ³ (炭素の粉じん)	
許容濃度	<p>日本産衛学会(2011年版):第一種粉じん(黒鉛) 0.5mg/m³(吸入性粉じん) 2mg/m³(総粉じん)</p> <p>ACGIH(2012年版)TWA:2mg/m³(グラファイト:グラファイトファイバー以外)</p>	
設備対策	<p>この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。</p> <p>作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。</p>	
保護具	呼吸用保護具:	吸保護具の使用の要求される環境下では、呼吸保護具を着用する。
	保護眼鏡:	適当な保護眼鏡もしくは安全眼鏡を着用する。
	保護手袋:	皮膚の露出を防ぐために適当な手袋を着用する。
	保護衣:	皮膚の露出を防ぐために適当な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等	黒色固体
沸点:°C	常圧ではない
蒸気圧:Pa(20°C)	常圧ではない。(昇華温度:3650°C)
揮発性	無い
融点:°C	室温では無視できる
比重または嵩比重	1.9~2.2(嵩比重:1.6~2.0)
溶解度	<p>水%(°C):不溶</p> <p>その他の溶媒%(°C):不溶</p>
その他	導電性を示す。

10. 安定性及び反応性

引火点:°C	ない
発火点:°C	ない
爆発限界:上眼% 下眼%	情報が入手できません。
可燃性	情報が入手できません。
発火性(自然発火性・水との反応性)	情報が入手できません。
酸化性	情報が入手できません。
自己反応性・爆発性	情報が入手できません。
粉じん爆発性	有り。
安定性・反応性	<p>通常の手扱い条件下では安定である。</p> <p>ただし、強酸化剤との接触により酸化反応を起こす可能性がある。その場合、一酸化炭素及びまたは二酸化炭素を発生する。</p> <p>600°C以上の空気雰囲気下では(表面)燃焼する。</p> <p>切削粉じんまたは磨耗粉じんが発生した場合、粉じん爆発を生じる可能性がある。</p>
その他	

11. 有害性情報

既知見なし。
ただし、長期間、多量の粉じんを吸引すると塵肺などの障害を引き起こすことがある。

12. 環境影響情報

情報が入手できません。

13. 廃棄上の注意

再利用のため回収します。

14. 輸送上の注意

キズが付きやすいので落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。

15. 適用法令

労働安全衛生法	特定粉じん(粉末状の本製品:粉じん障害防止規則第2条一、別表1)
毒物及び劇物取締法	非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規則	非該当
PRTR法	非該当

16. その他

その他 (記載内容の 問い合わせ先、 引用文献等)	記載内容の問い合わせ先	株式会社コベルコ科研
	引用文献	<ul style="list-style-type: none"> ・ACGIH発行TLV_s[®] and BEI_s[®]2005 ・厚生労働省:職場の安全サイト http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/GHS_MSD_FND.aspx ・安全衛生情報センター http://www.jaish.gr.jp/ http://www.nihs.go.jp/ICSC/ 他
	改訂履歴	Rev.0:新規制定

*危険・有害性の情報は十分ではありません。また、本文書は安全の保証書ではありません